

事業名	男女共同参画学習推進事業			調書番号	109
細事業名	やまなし女性国際セミナー開催事業費	財務コード	6716-01		
担当部課室	教育庁 部 社会教育 課 成人・家庭教育 担当 (内線)	8363			

事業の概要

実施期間	始期 S59 年度 ~ 終期 - 年度
実施主体	県 / (一社)国際女性教育振興会山梨県支部に委託
目的	だれ(何)を対象に 県下に在住する成人一般 その対象をどのような状態にして 国際理解や協力、男女共同参画について、 理解が深まっている 結果、何に結びつけるのか 男女が共同して参画し、豊かで住みよい社会の実現
内容	(一社)国際女性教育振興会山梨県支部に委託し、国際理解や協力、交流等、男女共同参画社会の構築に向けた生涯学習の場としてセミナーを開催。 平成28年度 第1回基調講演「輝く熟年に - 現代家族事情からみる男と女の未来 -」講師 家庭問題評論家 宮本まき子氏 第2回講演「命をみつめて」講師 どちらペインクリニック 土地邦彦氏 第3回報告「国際社会に生きる」- JICAボランティアの経験から - 講師 JICAディスク オーランド萌氏 第4回海外視察研修報告会 スペイン

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
活動指標	目標	310	280	250	230	215	300	231
	実績(見込)	352	372	253	243	196	193	
	達成率	113.5%	132.9%	101.2%	105.7%	91.2%	64.3%	
	達成区分	b	a	b	b	b	b	
成果指標	目標	90	90	90	90	90	90	90
	実績(見込)	100	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	達成率	111.1%	111.1%	111.1%	111.1%	111.1%	111.1%	
	達成区分	b	b	b	b	b	b	
決算(予算) 単位:千円		533	533	533	529	529	529	448

事業の評価(平成28年度の業績評価)

活動指標	b	評価	委託先の国際女性教育振興会山梨県支部員の高齢化、会員数の減少傾向が進んでおり、参加者数はやや減少している。
成果指標	b		事後アンケートの結果、「国際交流や男女共同参画推進社会づくりを推進していくために、地域社会の指導者としてセミナーの理念を生かした活動を推進している」等、当該セミナーに対して評価が高く、意図した成果が上げられている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	本県において国際理解や協力、男女参画社会を推進するセミナーの企画には、委託先である国際女性教育振興会山梨県支部の活性化が不可欠であり、県が協働してセミナーの企画に参画することにより、より豊かで住みよい社会の実現にむけたセミナーを開催することができる。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
その他	説明	様々なメディアを利用し、県民に対し幅広くセミナー開催の広報活動を行えるよう努める。また、変化の著しい国際社会において、女性の観点で、時代に沿った国際理解や国際協力が果たせるよう、講座内容・講師設定を検討する。
見直しの必要性	有	委託先である国際女性教育振興会山梨県支部において、支部会員の高齢化、会員数の減少傾向がある。県が協働し、様々なマスメディアを利用した広報活動を展開する等、県民に幅広く周知を図り、より多くのセミナー参加者を確保していく必要がある。

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

縮小	説明	委託先の実状等を踏まえ、セミナー開催回数を年4回から3回にする。また、現代社会の課題に見合った講座内容とし、より多くの県民がセミナーに参加しやすい会場を選定するなど工夫していく。
----	----	-------------------------------------------------------------------------------------------

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。